

気候情報

2005年5月の日本の天候

低温（北・東日本）、少雨・多照（東・西日本）

5月の天気概況

低気圧が数日の周期で通過したが、北日本を通過することが多かった。東日本と西日本では移動性高気圧に覆われて晴れる日が多かったため、少雨・多照となった。オホーツク海高気圧や低気圧通過後の寒気の影響を受けたため、北日本と東日本を中心に低温となった。南西諸島は、前線の影響で曇りや雨の日が多かった。

上旬：低気圧が数日の周期で日本付近を通過し、旬の初めに西日本で大雨となった。後半は寒気の影響を受けて、北日本を中心に低温となり、北海道で積雪が観測された所があった。南西諸島は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。沖縄地方は2日頃、奄美地方は9日頃梅雨入りした。**旬平均気温**は、北日本で低く、東日本で平年並、西日本と南西諸島が高かった。**旬降水量**は、北日本と西日本で多く、東日本太平洋側と南西諸島で平年並、東日本日本海側で少なかった。**旬日照時間**は、北日本日本海側と南西諸島で少なく、東日本太平洋側で多かったほかは、平年並だった。

中旬：低気圧が数日の周期で北日本を通過した。前半はオホーツク海高気圧の影響で北日本と東日本を中心に低温となった。旬の終わりに北日本では発達した低気圧により、暴風となった。西日本では移動性高気圧に覆われて晴れる日が多く、少雨・多照となった。南西諸島では、前線の影響で曇りや雨の日が多かった。

旬平均気温は、北日本と東日本で低く、西日本と南西諸島で平年並だった。**旬降水量**は、北日本日本海側で多く、北日本太平洋側と南西諸島では平年並で、東日本と西日本で少なかった。**旬日照時間**は、北日本太平洋側と南西諸島で少なく、北日本日本海側と東日本太平洋側で平年並、東日本日本海側と西日本で多かった。

下旬：高気圧に覆われ晴れる日が多かったが、上空に寒気を伴った低気圧の影響で、雨や雷雨となり、ひょうが降ったところがあった。旬の終わりには、関東の南東海上を通過した低気圧により、東日本太平洋側でまとまった雨が降った。南西諸島は、前線の影響で曇りや雨の日が多かった。**旬平均気温**は、全国で平年並だった。**旬降水量**は、北日本日本海側と西日本で少なく、北日本太平洋側、東日本と南西諸島で平年並だっ

た。**旬日照時間**は、北日本日本海側と西日本で多く、北日本太平洋側で少なく、東日本と南西諸島で平年並だった。

5月の気候統計

平均気温：月平均気温は、北日本でかなり低く、東日本では低かった。一方、西日本と南西諸島では高かった。北海道では平年を2℃以上下回ったところがあった。

降水量：月降水量は、北日本日本海側では平年並だったが、そのほかは全国的に少なく、東日本の日本海側ではかなり少なかった。東・西日本の一部では平年の40%未満となったところがあった。

日照時間：月間日照時間は、北日本と南西諸島で少なく、東日本では多かった。西日本ではかなり多く、平年の120%以上となったところが多かった。呉（広島県）、洲本（兵庫県）、山口、徳島、日田（大分県）で5月の月間日照時間の最大値を更新した。

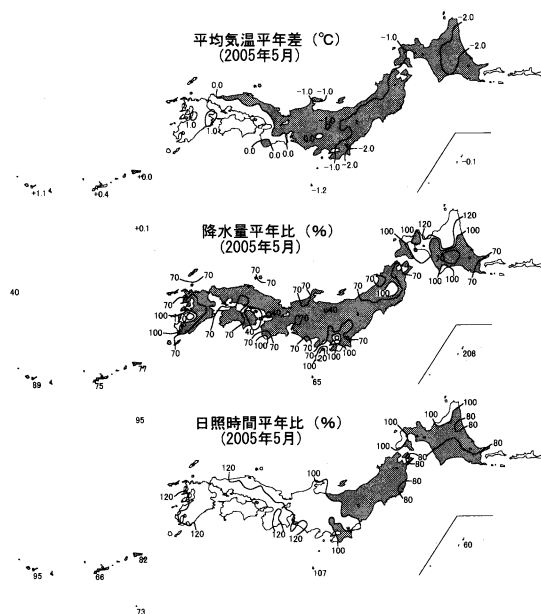
（気象庁観測部統計室）

5月の記録（1位更新のみ）

・月間日照時間の多い方から（時間）

洲本 268.8 呉 268.1 山口 256.7
徳島 267.7 日田 239.7

2005年5月の平年差（比）図



注）陰影の部分は、平年より低い（少ない）地域を示す